

事業所母集団データベース研究会（平成25年度第2回）議事概要

- 1 日時：平成26年2月26日(水) 15:00～16:20
- 2 場所：総務省統計局6階特別会議室
- 3 議題：(1) 事業所母集団データベースの整備に関する検討について
(2) 平成25年次フレーム等に関する検討について
(3) 本年度の検討状況について
(4) その他
- 4 出席者：清水座長、廣松構成員、森構成員、菅構成員
統計調査部長、統計情報システム課長事務代理、調査企画課長、
政策統括官室調査官、経済基本構造統計課長
統計センター共同利用システム課長
統計局・政策統括官室・統計センター職員
- 5 議事概要：
 - (1) 「プロファイリング（企業組織構造の把握）の検討について」及び「プロファイリング（企業組織構造の把握）に関する次年度へ向けた検討事項について」事務局から説明を行い、方向性について了承を得た。
 - (2) 「平成25年次フレームの基本的な考え方等について」事務局から説明を行い、方向性について了承を得た。
 - (3) 「事業所母集団データベース研究会平成25年度報告書骨子（案）」について事務局から説明を行い、大筋で合意が得られた。本骨子案に基づき、座長等とも相談し、事業所母集団データベース研究会平成25年度報告書をまとめることとされた。

【主な意見等】

- プロファイリング（企業組織構造の把握）について
 - ・ 対象となる企業の範囲等については、可能な限り広く設定することが望ましいが、業務の体制等の観点からの実行可能性も踏まえ、検討する必要がある。
 - ・ 法令改正等の影響で企業の変化が大きい場合等に、一定の期間内に確認できなかったものについては、次の期間に確認することになるのではないか。
 - ・ 今後、必要なシステムを検討する際には、優先順位の高いものから確認できるような機能についても検討した方がよい。
- 平成25年次フレームの基本的な考え方等について
 - ・ 平成24年経済センサスー活動調査との差が10%以内の場合に更新するとのことであるが、10%を超える変化についても今後プロファイリングを行う際に有用な情報になると考えられる。
- 事業所母集団データベース研究会平成25年度報告書骨子（案）について
 - ・ 「プロファイリング」とある部分については、今回検討した「企業組織構造の把握」の内容を踏まえ、「ビジネスプロファイリング」という表現にした方がよいのではないか。
 - ・ 「次期の」基本計画という表現については、第Ⅰ期、第Ⅱ期などの表現にした方がよいのではないか。

以上